

minne × Makers' Base ワークショップパーティー

募集要項

○イベント概要

タイトル : minne × Makers' Base ワークショップパーティー

実施内容 : ①minne作家によるワークショップの実施
②ワークショップ実施作家による作品の販売
③主催者による軽食等の出店

日 程 : 2019年8月10日(土)～18日(日) 10時～19時30分

場 所 : 〒152-0031 東京都目黒区中根1-1-11 Makers' Base Tokyo

入 場 料 : 1000円(ワークショップ参加費用は別途)
*会場内で使用できる300円×3枚のクーポン付き

参加作家数 : 50名
*実施作家は選考のうえ、決定いたします。

来場者数 : 延べ2500名想定

○募集条件

実施内容①と②の実施作家さまを募集します。
ただし、②の作品販売については①のワークショップ開催日のみ実施いただけます。

内 容 : ・ワークショップ、作品販売ともにテーマは自由です。
・最終的な実施内容は出展が確定した後に、作家さんとスタッフで相談しながら決定していきます。
そのため、未経験の作家さんでもお気軽にご応募ください。
・日にちを跨いで作品を制作するワークショップは実施いただけません。
必ず、開催日当日に作品をお持ち帰りいただける内容をお願いいたします。
・夏休み期間中のため、大人が楽しめるワークショップはもちろん、親子やお子さまでも参加できるようなワークショップも歓迎いたします。
・作品の販売をご希望される方は、自身のワークショップスペース内で行っていただきます。
なお、会計はMakers'Base 1Fのレジで行っていただきます。

*食べ物作家さんのご応募は対象外となります。

*裸火を使用したワークショップは禁止です。

*ロウ、シンナー等、消防法により危険物と指定されている物を使用する際には、出展確定後、別途消防申請が必要となります。ワークショップの内容によっては消防署の許可が下りない場合もございますので予めご了承ください。

日 程 : 2019年8月10日(土)から18日(日)の9日間のいずれか<2日以上>出展可能な方

価 格 : 自由設定
*運営側と作家さんとのご相談のうえで、価格を調整いただく場合もございます。

時 間 : 1開催あたり最短30分、最長9時間

開催回数 : 自由設定

*運営側と作家さんとのご相談のうえで、調整させていただく場合がございます。

1回の定員 : 最大12名

掛 け 率 : 60% (作家 : 60%、minne/Makers' Base : 40%)

*掛け率はワークショップおよび作品販売における全ての売上に対して適用となります。

*交通費、試作費等、売上に付随する費用は、作家さんにてご負担いただく形となります。

スペース : 各回の希望定員数を収容可能なスペース・テーブル・イス、電源設備は無償で提供いたします。

*ワークショップに必要な道具等は基本はご自身でご用意いただきますが、

希望すればMakers'Base内の機器や道具を貸し出しています。

*利用するために費用が発生する機器、または消耗品等が発生する機器については有償となります

売上管理 : ・売上金を会場内のレジにて集中管理させていただき都合上、ワークショップは「チケット」形式の販売となります。(WEBでの事前予約&当日購入)

・売上金(クーポン利用分も含む)は後日、販売手数料(税込売上金額の40%)を差し引いたうえ、作家さんの口座にお振り込みいたします。

*イベント終了後に各作家さんへ売上報告をさせていただきます。

参加特典 : ・ワークショップに精通したMakers' Baseスタッフによる実施内容のご提案やアドバイス等のサポートを受けることができます。

自身だけではなかなか気づかない魅力を引き出しただけのチャンスです。

・minneにて特設ページを開設し、作家さんをご紹介します。

また、フォロワー数16万人以上の公式twitterやSNS、メルマガ等で告知をしております。

作家さんや作品を知っていただく機会にぜひご利用ください。

当選連絡 : ・当落メールは送付いたしません。実施いただく作家さんにのみ、2019年6月23日(日)までにMakers'Baseスタッフよりご連絡いたします。

・このご連絡をもって、出展確定となりますので、以降のキャンセルはできません。

予めご了承ください。

備 考 : ・搬入搬出は作家さんご自身でお願いいたします。

・当日使用する備品、材料および販売する作品は会場に直接お持ちいただきます。

*事前に配送いただく場合は、開催初日の前々日から前日までにお届けください。

*宅配便による搬出(※着払い)も可能です。

・未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかに当てはまる方で、単独にて出展の申込みをされる作家さんは本イベントにご参加することができません。

・チケットの販売ページを作成するにあたり、ワークショップ内容について適宜ご相談・ご調整をさせていただく場合がございます。

・実施いただく作家さんには、3ページ目に掲載している情報を後日ご提出いただきます。

〇スケジュール

*スケジュールは変動する場合がございます。

6月16日(日) 募集締め切り

~6月23日(日) Makers'Baseスタッフより実施いただく作家さんへ順次ご連絡

6月25日(火) 出展案内の送付

~6月末頃 ワorkshop内容のご相談・ご調整

※実施確定後にワークショップ内容のご相談・調整をさせていただく場合がございます。

※追加でワークショップの工程写真・着用写真などのご提出を行っていただきます。

詳しくは下記「ワークショップ実施時に必要な内容について」をご確認ください。

7月初旬 minne上でイベント特設ページ公開
Makers'Baseにて事前申込の受付開始

8月10日（土） イベント開始
8月18日（日） イベント終了
9月末頃 minneご登録口座へのお支払い

○参考：ワークショップ実施時に必要な内容について

ワークショップの実施が決定した作家さんには、最終的に下記内容をご提出いただきます。
随時Makers'Baseスタッフよりご連絡させていただきますのでご準備のほどお願いいたします。

カテゴリー	項目	項目の詳細
数字	参加価格	一人当たりの価格。材料費込みの金額を記入。3,000-4,000円程度が目安。 なるべくシンプルに、オプション等は別途表記として、基本料金を設定。
	所要時間	1開催あたりにかかる時間。1.5-3時間程度が目安。 開催に必要と考えられる平均的な時間を設定。場所があていければ延長してもOK。
	開催可能日程	開催を希望する日程を記載。 連続の日程が好ましいが、中あき等の日程でもOK。（その場合は調整させていただくこともあります）
	最大参加可能人数	1開催あたりの最大参加可能人数を記入。 広報の際は入りやすくするため、最初から最大参加人数の枠を公開しない場合あり。 4～8名が目安。
内容	タイトル	ワークショップの内容が一言でわかる文言を考えてつける。最大30文字。 特に、素材、形、特徴などがわかるように表現すると、予約が入りやすい。 また、検索等でもひっきりやすいため、一般的な言葉や話題性のある言葉だとよりよい。
	概要（特徴）	自分なりにワークショップの魅力を紹介する文章。素材、形状、工程などの魅力を表現したもの。 予約受付ページの中で最初に読まれる文章となるため、完結に記載する方がよい。 最大300文字程度（必要あれば文字数はオーバーしてもよい）。
	写真①「完成品」	・完成品と背景の色が同化していないこと ・完成品と見間違え他のプロダクトが写り込んでいないこと ・デザイン等に幅がある場合、複数並べてその幅を表現するのよい
	写真②「着用（使用）」	・サイズ感やオスムの使用方法などがわかるようにすること ・完成品がどれかわかるようにすること（スポットをあてる） ・自然光を使って撮影した方が、色味が綺麗に表現できることが多い
	写真③「工程」	いずれかのパターンで表現する。いずれの場合も、何をしているのか一目でわかるように。 1>オスムの工程（面白そうに見える工程）1枚にフォーカスして撮影する 2>工程を4つ程度撮影し、4コマ漫画のようにして表現する
	仕様（サイズ/使い方）	サイズは、概要がわかる程度の表現でよい。最低でも縦×横×奥行きの3つは表現。 パーツが細かく、そこに特徴がある場合はそのパーツについてのサイズも表現。 また、使い方に特徴がある（2wayなど）の場合も、合わせてその内容を表現。
	素材	メインだけでなく、パーツも含めて各種使用している素材を明記する。 素材に対して特徴（原産地がブランドである、など）がある場合、必ず明記する。 アレルギー対策など素材変更が当日可能な場合、その内容も合わせて記載する。
	工程（選択肢）	ワークショップの流れを工程別に表記。工程を4～6つにおいて表現するとわかりやすい。 難しい技術の話は入れず、どういったことをするのかやったことがない人が読んでもわかる文章とすることを心がける。文章を短く、簡潔に表現する。
	オプション	当日、追加料金を支払うことで対応できることを記載。 サイズアップ、装飾追加、+1つ制作、オリジナルデザインへの変更、など。 時間や素材が必要となる工程を基本とする。オプションをうまく設定すると単価が上がる。
	注意事項	年齢や性別、経験などにより参加できる対象に制限がある場合、必ず記載する。 また、参加する服装、使用後の注意、持ち帰りの際の注意なども記載。
	作家プロフィール	自由に記載してOK。文章はあまり長くない方がよい。 また、想いよりも実績や経験などを記載する方がよい。
環境	使用したい場所	ワークショップを開催するために望ましい空間の条件等。 雰囲気が良い、等ではなく、日光に当てる工程があるため、その工程をやりやすい、など、開催要件に合わせた場所としての希望があれば記載する。
	使用する特殊な什器、道具、機器	特殊なテーブルや棚などの什器や特殊な道具、機器が必要な場合に記載する。 開催場所にある共有の什器は相談の上で使用してよい。ない場合は作家自身が持ち込む。 あるかないかわからないが、あれば借りたい、というものも記載する。

○お問い合わせ、ご質問

[お問い合わせフォーム \(https://minne.com/contact\)](https://minne.com/contact) よりお願いいたします。